



★九月四日の台風二十一号から二十四号と相次いで上陸し各地で大きな被害が出ています。

組合員の自宅屋根や、車にも大きな被害が出ているようです。私の車も飛来物で傷が入っています。

販売店に持って行くと、修理は数百件あり、優先順位は、まず「ガラスが破損した車」から修理との事。車の修理工場も、工務店関係も忙しく何時になったら修繕ができるのか目途がないのが実情のようです。

熊野で車の販売店に勤

める甥っ子によれば、三重県からも代車用に「レンタカー」が大阪方面に多く行ってるよ」といっていました。

もう台風くるな!と叫びたいですね。
★関西生コン支部への異常な権力の弾圧。これまでに二度にわたって屋内集会が行われてきた。みんなの認識は、この闘いはどんなことがあっても負ける事はできないという事。

かつて私たちも争議の現場で不当な介入や権力の弾圧を受けてきた経験がある。ある日突然、数十ヶ所のガサ入れ、数名

の任意出頭、何名逮捕となればどんな組合でも、なんやかんやで、当初はバタバタしてしまう。

しかし、我が組合は潰れなかった。直後から大々的な支援を得て、反撃を構える事ができたからだ。今回はそのお返しをする番になる。

今では考えられないが、二十三日を超えて勾留されることなく、起訴か不起訴という結果があった。今は長期勾留は当たり前になっている。決して関西生コンだけにかけられたものではなく、共謀罪という枠の中に入れば、組合活動はすっぽり入る。

仕事、融資を止めるという広域協同組合の攻撃は事業の本質を逸脱していることはあきらかだ。

そして、ハゲタカのようなレイシスト集団。思想も何もあったものではない。

無差別に「誹謗・中傷・攻撃」等、絶対に許す事はできない。
何よりも、闘う全日建連帯の同志と共に勝利しよう。
我々は絶対に勝利する。

港合同ホームページ
<http://www.minatogodo.org/>